



## 主の復活おめでとうございます。

昨年までの3年間、わたしたちはコロナ下での聖週間を行ってきましたが、昨年5月に新型コロナが5類に移行したことに伴い、今年は新たな気持ちで復活祭を迎えることとなりました。コロナ感染もなくなったわけではなく、他の感染症も流行していますので、必要な感染対策を行いながらの実施となりますが、キリストの光の輝きをより明るく感じられる方もいらっしゃるでしょう。

とはいえ、今年は元日から大きな災害に見舞われ、ウクライナやパレスチナでは依然として戦いが続いています。また、さまざまな事情により教会でともに復活を祝うことができない方々も多くいらっしゃるでしょう。

イエスが復活されたとき、マグダラのマリアや弟子たちが最初に見たものは「空の墓」でした。クリスマスと異なり、イエスが復活された瞬間を見た人はだれもいません。けれども、その後イエスはさまざまな場面でマグダラのマリアや弟子たちに現れ、ご自分が復活されたことを示されたのです。彼、彼女らもその出会いによってイエスの復活を信じたのでした。

復活のキリストとの出会いはイエスの昇天によって終わったのではなく今も続いています。わたしたちはトマスのように触れることはできないかもしれませんが、いろいろな機会に心の中で出会っています。そのときわたしたちも主はたしかに復活されたということを体験します。教会で復活をお祝いする方も、教会に来ることができない方も、ともに心の中で出会ったイエスとともに主の復活をお祝いいたしましょう。

復活の主はいつも皆さんとともに！

2024年復活祭に

奈良ブロックモデラートル 柳本 昭  
司牧チーム一同

